

東御市
社協報

ほほえみ

53号

平成25年 7月16日発行

編集発行 社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
長野県東御市鞍掛197
(総合福祉センター内)
TEL (0268) 62-4455
FAX (0268) 64-5695
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷 (有)グリーン美術出版

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

○社協会費のお願い

○平成24年度社協収支決算報告

○各地のいきいきサロン

○月間スナップ

○ボランティアかわら版

▶日赤炊き出し体験
(子どもフェスティバル)



◀桜井区いきいきサロン



誰もが
安心して
暮らせる
福祉の
まちづくり



▲地域福祉活動計画
策定委員会



▲北御牧小学校「ツインバスケットボール」



▲自然を楽しむ会(ボラ連と障がい者の交流)

▲介護予防センター
「くらかけ」別所温泉へ外出

この社協報は共同募金配分金によって印刷したものです



“あなたも地域の福祉活動を支えるサポーター”

『社協会費』にご協力をお願いいたします

社協会員は社会福祉協議会と一緒に地域の福祉活動を支えるサポーターです。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

★会員の種類と金額

普通会員（個人・世帯）
1口 1,000円

賛助会員（個人・世帯）
1口 2,000円

法人会員（団体・施設・企業等）
1口 5,000円

▶各種講座
(災害ボランティア養成講座)



◀地域福祉懇談会



▶福祉教育



絆

◀いきいきサロンの支援



▶介護教室(施設見学)



◀希望の旅事業



市民の皆さんへの願いは7月～8月に、社協支部長（区長）さんに依頼しておりますので、区の役員さんが伺いましたらご協力をお願いします。なお、社協の窓口でも受け付けております。

福祉の相談を受け付けています

社会福祉協議会では、福祉・介護・ボランティア等の相談を随時受け付けています。お気軽に電話またはご来訪ください。

♥福祉総合相談♥

福祉や介護についての専門家による総合的な相談を受け付けます

♥地域福祉

♥ボランティア

♥結婚相談

♥福祉資金の貸付

♥権利擁護

♥介護



平成24年度 社協収支決算報告(概要)

収入と支出の状況

5月21日、28日に開催された理事会と評議員会で、平成24年度社会福祉協議会の事業報告と収支決算が審議され、原案どおり承認されましたのでご報告します。

支出の状況

(単位：千円)

◆生活資金貸付事業 712千円

生活困窮者（世帯）に対して、
一時的なつなぎ資金

◆介護予防事業 11,778千円

(介護予防センターくらかけ・
プール教室・筋トレ教室)

- ・延べ利用者数 2,206人
- ・対象はおおむね60歳以上の高齢者
- ・サービスは入浴、食事、
交流の場の提供

◆居宅介護支援事業 30,324千円

- ・要介護・支援認定者に対し、適切なサービスが利用できるよう支援計画を作成

◆訪問介護事業 53,083千円

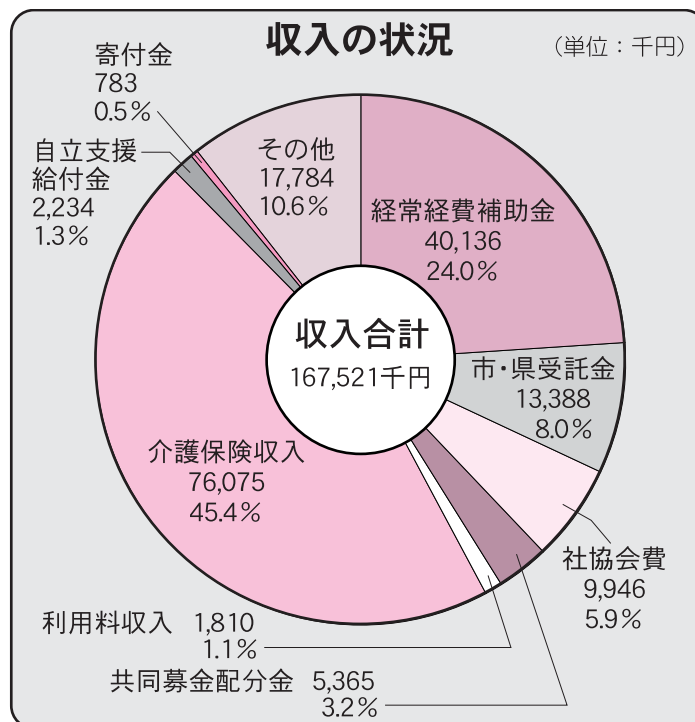
- ・高齢者や障害者などへのホームヘルパー派遣、サービス内容は介護や生活援助等

◆ボランティア事業 5,220千円

- ・児童、生徒の福祉体験、福祉講座
- ・ボランティアセンター運営
- ・災害時ボランティアサポーター養成講座
- ・ボランティア養成講座
- ・福祉の森ふれあいフェスティバル
- ・ボランティア連絡協議会活動支援、助成
- ・ボランティアに関する登録、相談、派遣
- ・点訳、音訳サービス支援

収入の状況

(単位：千円)



◆法人運営事業・相談事業・その他の事業 51,917千円

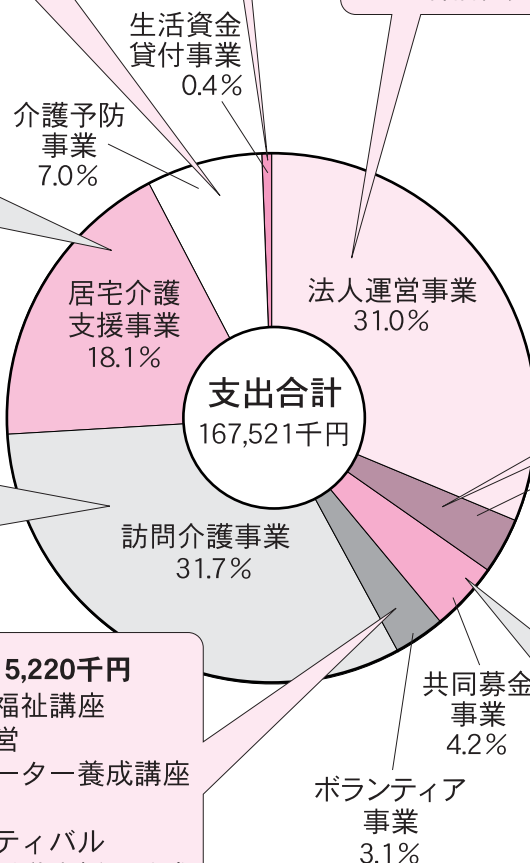
- ・法人運営事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・生活福祉資金相談体制整備事業

◆地域福祉活動推進事業 7,525千円

- ・支部活動助成金の交付
- ・おらほの地域福祉づくり
- ・福祉用具の貸出
- ・福祉団体補助金
- ・結婚相談
- ・介護者リフレッシュ
- ・寝具洗濯乾燥
- ・希望の旅（高齢者・障害者）
- ・福祉自動車の貸出

◆共同募金事業 6,962千円

- ・おせち料理訪問
- ・ふれあい会食会
- ・高齢者敬老祝賀
- ・障害者活動支援
- ・小・中・高福祉協力校の指定
- ・支部活動支援
(いきいきサロン支援等)
- ・社会福祉大会
- ・地域福祉懇談会・福祉運営委員長研修
- ・社協報「ほほえみ」の発行
- ・ボランティア活動助成金





各地のいきいきサロンから



桜井区いきいきサロン



福祉運営委員長の
秋山正恵さん

6月8日、桜井区では、75歳以上の高齢者約50人が公民館に集まり、いきいきサロンを行いました。はじめに小林秀子さん（加沢区）による“きよしのズンドコ節”や“ボケない小唄（替え歌）”の合唱と身体運動で笑いを誘った後、フラダンスを全員で行い最後は会食会で楽しいひとときを過ごしました。



▲きよしのズンドコ節で楽しい体操

県区いきいきサロン



福祉運営委員長の
金子美和さん

6月20日、県区は、福祉運営委員会と寿会との協賛で地元公民館に約20人の高齢者が集まり、いきいきサロンが行われました。今回は1000ml入りの空牛乳パックを組み立て椅子作りをした後、春原和也さんのアコーディオン伴奏で「故郷」などを合唱したりお茶会で楽しい時間を過ごしました。



▲牛乳パックで椅子づくり

布下区いきいきサロン

6月21日、布下区では小雨降るなか男女それぞれ5人が公民館に集まり、身体教育医学研究所指導員の横井佳代さんによるズク出し運動とロコモティブシンドローム（運動器症候群）についての講義、運動の実演を行いました。参加者も一緒に体操し、平均寿命と健康寿命の違いなど認識も新たに、最後は楽しいお茶会となりました。



福祉運営委員長の
早川清一さん



▲「幸せなら手をたたこう」の曲に合わせて……

赤岩区いきいきサロン



福祉運営委員長の
山浦利男さん

6月28日、総合福祉センターで赤岩区のいきいきサロンが開かれ、17人が参加しました。サロンでは、「食のはなし」と題して市健康増進係の職員が説明し、生活習慣病の知識や食生活について〇×クイズ形式で楽しく学びました。その後は、会食をしながら、参加者同士で楽しく交流しました。



〇×のクイズで楽しく学ぶ

月間スナッブ

希望の旅「楽しい思い出つくる会」

5月30日、高齢や障がいにより外出の機会の少ない65歳以上の人とボランティアの皆さん27人が『たのしい思い出つくる会』と題して、中野市方面にバス旅行に出かけました。あいにくの雨でしたが、『中山晋平記念館』では館長さんに出迎えてもらい、懐かしい晋平の曲をみんなで口ずさみました。また小布施の北斎館を見学した後、名物の栗おこわなどを土産に雨の小布施を楽しみました。



福祉運営委員長研修会

5月18日、総合福祉センターで福祉運営委員長研修会を開き、55人が参加しました。研修会では、地域で始める身近な福祉活動の取り組み方についての説明のほか、いきいきサロンなどの地域の福祉活動について上八重原区や加沢区の事例発表がありました。短い時間でしたが、福祉運営委員長の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



千曲市社協森支部が視察研修

6月17日、千曲市社会福祉協議会森支部の皆さん19人が東御市社会福祉協議会で研修を行いました。東御市社協の事業のほか、福祉運営委員や地域の福祉活動について説明し、事例発表では東上田区の助け合い、支え合いの身近な取り組みを発表しました。



福祉団体ゲートボール大会

6月10日、屋外ゲートボール場で平成25年度東御市福祉団体ゲートボール大会が開かれ、福祉団体6団体約100人が参加して熱戦が繰り上げられました。この大会は、市ゲートボール協会の協力により、各福祉団体の交流と親睦を目的に開催され、出場者は握手を交わし楽しく交流を図りました。大会の結果は次の通りです。
優勝 身障Cチーム・準優勝 高連Cチーム
3位 身障Aチーム

「おたっしやです会」(ひとり暮らし高齢者会食会)

6月21日、戸倉上山田温泉圓山荘で、恒例のひとり暮らし高齢者会食会「おたっしやです会」が開かれ、65人が参加しました。この会食会は外出の機会の少ない、70歳以上のひとり暮らし高齢者の皆さんを対象に年1回開催するもので、参加者同士の仲間づくりや介護予防につなげています。



ボランティアかわら版



東部中学校 らぶりー東御

社会福祉協議会は、東部中学校「らぶりー東御」（地域のために自分が出来ることを考えて行動する気持ちを育てる総合的な学習）で、2グループ約40人の生徒を受け入れました。

高齢者に学ぼう

「高齢者疑似体験」や「介護予防センターくらかけ」の利用者と交流し、高齢者の心身を理解します。



▲「介護予防センターくらかけ」の見学

ユニバーサルデザインを考えよう

障がいを持つことの理解とみんなが幸せに暮らすにはどうしたら良いかを考えます。



◀ サンテラスホールで車いす体験

▶ 手話体験



ボランティア連絡協議会 自然を楽しむ会

芸術むら公園で交流

6月12日にボランティア連絡協議会は障がいを持つ皆さんと芸術むら公園で交流しました。会場で歌や軽い体操などで楽しんだり、マレットゴルフや絵画鑑賞をして相互交流が出来ました。



手話講習会を開催

社会福祉協議会は、手話を通して耳の不自由な方の支援をしている手話サークル会員を対象に6月1日・5日・22日の3日間、技術向上のための講習会（初心者コースと充実コース）を開催しました。



ボランティア笑顔の



☆東御市のボランティア連絡協議会加入
団体の代表者にインタビューをします。

「本海野ボランティアグループ」

その21

原田 京子さん

連絡先 電話63-5682



Q 活動内容を紹介してください

会員は11人で、高齢者の皆さんとの交流が主な活動です。毎月1回のいきいきサロンは福祉運営委員との共同の楽しいサロンで歌やお料理など盛りだくさんの内容です。年1回は会員と高齢者の皆さんとの交流で近くの温泉地に行き、温泉やおいしい食事で楽しい1日を過ごします。区の行事にも協力し、特に「ふれあい祭り」には皆で参加して祭りを盛り上げます。



Q ボランティア活動をして楽しい、良かったと思うときはどんなときですか？

皆さんに「いつもお世話様です」と元気な声をかけてもらえた時です。学習会などを通して会員相互の交流が生まれることです。

Q ボランティア活動をする際に大切にしていることは？

30年近く続いているボランティアグループです。会員の高齢化が進み活動も少なくなりましたが地域福祉を何よりも大切に、できることを楽しく活動していきたいです。

Q メッセージをお願いします

今年度は、以前会員として頑張っていた方々を、手料理で招待する計画を立てています。若い皆さん一緒に活動しませんか。

☆☆☆☆次回は「島川原区少し心を届けます隊」です。☆☆☆☆

～みんなでつくる ひとにやさしいまち～ むーつけた!! まちの中の工夫 スナッパ5「福祉マーク」もの!!

知ってるようで知らない

障がい等のために理解を得ることが難しく、不便な生活をしている人たちがいても、その障がいを感じにくいことがあります。お互いが理解し安心して暮らせるように、さまざまな福祉のマークがあります。



♥障がい者のための 国際シンボルマーク

障がいをもつ人々が利用できる建築物や施設であることを示す世界共通のマーク。

このマークは、全ての障がい者を対象としています。



♥聴覚障がいを示す シンボルマーク

聴覚障がい者の方であることを表す国内で使用されているマークです。このマークは「耳が不自由です」という自己表示が必要ということで作成されたもの。預金通帳、診察券などにこのマークが貼付されています。



♥盲人のための 国際シンボルマーク

視覚障がいを示す世界共通のシンボルマークです。

このマークは、手紙や雑誌の冒頭、あるいは歩行用に自由に使用してよいとされています。

これらのマークをつけている人、建物等を見かけましたらその内容をご理解の上、ご配慮をお願いします。



(5月・6月の受付分です)

小山洋代リサイクル実行委員会 様

入場料の一部… 124,000円

匿名様…………… 3,000円

匿名様…………… 26,680円

匿名様…………… 軍手

(社)日本禁煙友愛会東御支部 様

(会の解散に伴い)…………… 53,382円

匿名様…………… タオル他

匿名様…………… 17,847円

匿名様…………… ポータブルトイレ

小山洋代リサイクル
実行委員会から贈呈東御日本禁煙友愛会
支部から贈呈

ウエス(清拭布)をありがとうございます

(5月・6月の受付分です)

加 沢 寿 会 様

リフレッシュマザーズ in 田中 様

花 づ な の 会 様

海 北 の す ず め 様

あがたボランティア 様

匿名様 (東町)

匿名様 (田沢)

匿名様 (桜井)

匿名様

あがたボランティア 様



結婚したい! 人のハッピーな情報がつまってる

ウェディングプロデュース

東御市結婚相談所

相談には直接
本人がお越し
ください

無料

持ち物:
ご本人の写
真等です。

♥開設場所 東御市総合福祉センター

♥開設日 毎週日曜日 午前9時~正午

♥問い合わせ先 東御市社会福祉協議会

♥☎62-4455 FAX64-5695



社協理事・監事の皆さん

任期 平成24年6月1日~26年5月31日

	選出分野	氏 名	区 名
会 長	学識経験者	増田 勝仁	新 屋
副 会 長	〃	白石 幸男	東 上 田
常務理事 事務局長	〃	塩崎 和男	東 上 田
理 事	市議会議員	青木 周次	畔 田
〃	〃	三縄 雅枝	金 井
〃	地域の代表	町田 千秋	本 海 野
〃	〃	阿部 欣史	別 府
〃	民生児童委員	小林 峯雄	海善寺北
〃	〃	小林 和代	奈 良 原
〃	行政の代表	武舎 和博	上田市諏訪形
〃	福祉施設代表	竹重 和夫	羽 毛 山
〃	学識経験者	柳澤 幸徳	赤 岩
〃	〃	寺島 明子	大 石
〃	〃	福島 武司	海 善 寺
〃	〃	原田 京子	本 海 野
監 事	市監査委員	竹内 春彦	海 善 寺
〃	〃	清水 新一	田 沢

平成25年4月1日現在 (敬称略)

福祉用具のご寄附をお願いします

社会福祉協議会では、ご家庭で不要になった福祉用具のご寄付を受け付けています。ご寄付いただいた福祉用具は市民への貸出品として活用させていただきます。ご協力をお願いします。

ご寄付をいただきたい福祉用具は次のとおりです。

◆ポータブルトイレ

◆車いす

◆介護用電動ベッド

※ご寄付いただく福祉用具の機能や状態によってはお受けできない場合もありますがご理解をお願いします。

【問合せ先】 社会福祉協議会 ☎62-4455



編集後記

水不足が心配されていましたが、待望の雨で一息つき、田畑も野山もようやく生氣を取り戻したようです。まさに恵みの雨。心までもしっかりと潤してくれますね。

最近、友人ら親しい方の見守りと支えに助けられたことがありました。さりげない援助の手がどれほど困難に立ち向かう大きな力と励ましになったことか。地域の中で支え合えるつながりの大切さを痛感しています。

(小松)